

清流の郷 瀬波川キャンプ場におけるご注意について

全国的に山間の溪流に棲むと言われるアブ(正式名イヨシロオビアブ = この地方ではオロロと呼ぶ)が、清流瀬波川そばにある、当キャンプ場周辺に発生する時期を迎えました。このアブに皮膚をかまれると、患部が赤く腫れ痛みが伴います。その年によって発生時期に違いがありますが、例年 7 月下旬から 8 月末日頃まで発生しており、キャンプ場ご利用者の活動に支障が懸念されますので、ご利用の際には、十分ご注意願います。



このアブの主な特徴は

1. 特に運転中の車の排気ガス(二酸化炭素)に集まってきます。

車の窓を開けると中に入り込んできますので、窓を開けずに車のエンジンを切って車中にとどまり、しばらくすると周りに少なくなるため、状態を確認してから降りて、行動するほうが良いと思われます。

2. 朝方と夕方に多く飛び交います。また日中でも天候に左右されます。曇りや雨の日の薄暗い天候には多く飛び交います。

3. 黒や紺など黒系のものに多く集まる習性があります。車や衣服も同様です。

アブに対する対処法として市販の製品があるようですが、当キャンプ場では、昨年よりアブトラップを設置して大量捕獲に努めていますが、決定的な対策は持ち合わせていませんので、ご利用の際はくれぐれもご注意が必要です。

なお、ご予約の際には、この時期を避け、別の機会でのご利用のご検討をお願いしていますので、予めご了承をお願いします。

ご不明な点や詳細については直接お問い合わせください。

令和 2 年 7 月

株式会社 白山瀬波

TEL:(076)255-5288